

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	イヨボヤ会館・イヨボヤ会館駐車場・イヨボヤ会館公衆便所・三面川休憩所・村上市鮭公園	評価対象年度	令和 3 年度
指定管理者名	公益財団法人 イヨボヤの里開発公社	所管課	農林水産課
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年)	評価者(課長)	小川良和

①事業実績

利用実績	入館者 30,098人(前年度32,675人) ※新型コロナウイルスの影響で8/13-16、8/25-9/16間休館措置をとり、団体客等のキャンセルが多く生じ大幅な利用実績減となった。
サービス向上の取り組み	多岐にわたる来館者の質問に対し満足してもらえる対応を心がけ、関東・関西の観光商談会に積極的に参加し、またブログやSNSの活用で広く情報発信を行う。

②管理経費

区分	前々年度 (元年度)	前年度 (元年度)	当該年度 (3年度)	合計	備考
収入	指定管理料	55,378	55,181	55,545	基本協定額:275,336千円
	利用料金				
	自主事業収入	546	329	530	
	その他				
	計	55,924	55,510	56,075	
支出	管理経費	55,378	55,181	55,244	165,803
	(うち人件費)	25,202	25,770	24,907	75,879
	(うち光熱水費)	8,111	7,333	7,308	22,752
	(うち修繕費)	1,813	2,245	10,704	14,762
	(うち委託料)	8,879	9,044	9,350	27,273
	自主事業費	295	82	150	527
計	55,673	55,263	55,394	166,330	
差引	251	247	681	1,179	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
村上市の観光の主要施設であることを理解した上で、来館者が気持ちよく見学できるよう心がけている。職員も、鮭に関するさまざまな知識の習得に努め、来館者の要請があれば、即館内案内に対応している。鮭の展示については、卵・稚魚・成魚などその時期により異なるが、その都度分かりやすく展示するよう工夫をしている。なお、鮭だけでなく、三面川水系に生息している淡水魚等の展示も行い、多くのお客様に喜んでもらえるよう努めている。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	5	10.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	5	8.0	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	4	3.2	
(評価理由)					
日々サービス向上に努め適切なサービスを提供している。令和3年度においては毎年行っている県外へのツアー商談会活動が全て中止となり、大きく来館者数が落ち込んだ。しかし、SNSを活用しイヨボヤ会館の状況を常に発信し続ける努力は継続している。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	5	10.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	5	8.0	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由)					
普段より経費削減に取り組み、修繕についても可能なものは直営で行っている。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	5	4.0
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	5	4.0
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	5	4.0
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0
	(評価理由) 人員は余裕のない配置となっているが、イヨボヤの里開発公社内で人員の連携を行う等で対応している。職場環境においては業務の改善点など提言ができる様、風通しの良い環境が必要であると感じている。また活性化検討会の開催により、指定管理者と所管課の連絡・連携体制がとれた。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 公園は母子の利用が多く、園内施設の適時修繕や除草管理を徹底するなど適正な管理がなされ良好である。				

④総合評価

評価点合計	91.2	評価ランク	A
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

誰もが気持ちよく見学できるよう、来館者に対して親切丁寧な対応を行っている。また他の団体と連携をしながら、本施設はもちろん村上市のPRや誘客促進を図っている。ほかにもホームページやブログ、フェイスブックを活用し幅広い情報提供をしている。自主事業や特にリピーターも多い「塩引き道場」についても計画どおり実施されており、指定管理者として適正に管理、運営されたことを認める。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き観光業者等のPR活動を行っていただきたい。また常に職員同士で業務の改善点などが提言ができる風通しのよい職場環境づくりに努めていただきたい。施設面については引き続き安全面や見学しやすい施設づくりをすすめ、修繕等が必要なときは事故防止のため、早急な対応をお願いする。

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数	評価基準
5	1.0	特に優れた取り組み、対応が行われている。特に成果が現れている。仕様書等より特に優れた提案がなされ実施している。
4	0.8	優れた取り組み、対応が行われている。成果が現れている。仕様書等より優れた提案がなされ実施している。
3	0.6	適切な取り組み、対応が行われている。適切に仕様書等のとおり実施している。
2	0.4	一部改善が必要な取り組み、対応がある。仕様書等に規定されている項目を一部行っていない。
1	0.2	全面的な改善が必要な取り組み、対応がある。全面的に仕様書等に規定されている事業を行っていない。

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク	区分	評価基準
S	95.0以上	管理施設運営状況が、特に優れている。
A	80.0以上95.0未満	管理施設運営状況が優れている。
B	60.0以上80.0未満	適正な管理施設運営状況である。
C	60.0未満	管理運営状況に改善の必要性がある。